定期検査中の5号機タービン建屋のクレーンからの潤滑油漏れについて

東京電力株式会社 柏崎刈羽原子力発電所

定期検査中の5号機タービン建屋2階オペレーティングフロアにおいて、11月25日午後3時37分頃、タービン点検の準備をしていた協力企業の作業員が、機材搬出入用のクレーン(定格荷重10トン)から潤滑油が漏れていることを発見いたしました。

潤滑油はクレーン下部架台と床面に漏えい(約65リットル)しましたが、拭き取りなどにより処理いたしました。

調査したところ、潤滑油はクレーンの変速機と油抜き用配管との接続部から漏えいして いたことから、今後、当該配管を取り替えることといたします。

なお、潤滑油は放射性物質を含んでおらず、本事象による外部への影響はありません。

以上

本件は「不適合事象の公表基準」に従い、区分 の事象として、発生した不適合事 象を翌営業日に取りまとめて公表しているものです。

(不適合事象の公表基準:http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/images/kijun.pdf)